

# 令和元年度 教職員等環境教育・ 学習推進リーダー育成研修

～持続可能な社会の担い手育成に向けた環境教育・ESDを学ぶ～

環境教育は、持続可能な社会の構築を目指して行われるものです。

新学習指導要領においては、「持続可能な社会の創り手」に必要な資質・能力を育成することが掲げられました。こうした中で、環境教育については、SDGsやESDとも関連付けながら、カリキュラム・マネジメント等の実践力、学校全体としての取組を向上させていくことが重要です。

さらに、環境教育においては、持続可能な社会づくりへの主体的な参加意欲を育むための体験活動を促進していく必要があります。体験活動は、企業での環境教育や、地域住民への普及啓発等にも有効です。学校においては、地域や企業における体験活動と各教科等の学びをつなげる実践が必要です。また、こうした体験活動を通じた学びは、地域や企業の魅力を向上させ、地域間の交流を促進するなどの効果も創出するなど、「地域循環共生圏」の創造に寄与します。

本研修は、持続可能な社会の構築を目指して、学校や地域で環境教育・学習を実践・推進するリーダー的な人材を育成することを目的に開催します。

## 研修の内容

本研修では、学校におけるカリキュラム・マネジメント等の実践力向上を目指す「カリキュラム・デザイン・コース」と、環境教育における体験活動の実践力向上を目指す「プログラム・デザイン・コース」を設けました。

### ① カリキュラム・デザイン・コース

教職員向けのコースです。学校で取り組む環境教育・ESDに理解を深めつつ、教職員のカリキュラム・デザイン力や実践力を高めるための研修です。

対象

小学校・中学校・高等学校等の教職員、  
教育行政担当者

次の2形態で実施します。 ○集合型研修(2回、各回定員50名)  
○講師派遣型研修(計10か所、先着順)

### ② プログラム・デザイン・コース

体験活動を実践している企業・団体(環境教育等促進法に基づく「体験の機会の場」等)を訪問し、環境教育・ESDにおける体験活動を企画・実践するための視点や、大人・子どもの行動や意識の変容を促すポイントを学びます。

対象

1. 教職員、教育行政担当者、民間企業等の社員、行政、NPO/NGOの職員
2. 環境教育・ESDに関心がある大学生、大学院生、専門学校生等

全国9か所で開催します。

# ①カリキュラム・デザイン・コース研修の形態

本年度は、以下の2形態で実施します。

## 集合型研修(2回、各回定員50名)

- ・グループワークは、小中学校と高等学校の教職員に分かれ開催します。  
令和元年8月26日(月) 場所:サンシャインシティ(東京都豊島区)  
令和2年1月12日(日) 場所:未定(都内開催)

## 講師派遣型研修(計10か所、先着順)

- ・地方公共団体、教育委員会、学校等の依頼に基づき、講師を派遣し、SDGsと各教科等のつながりを考え、カリキュラム・デザイン力向上に向けたグループワークを行います。
- ・日程や内容等は現場のニーズに沿う形で調整いたします。
- ・研修参加者数は、原則15名以上とします。
- ・講師派遣に伴う費用(交通費等)、参加者への資料送付に係る費用は、研修運営事務局で負担いたします。



# ②プログラム・デザイン・コース スケジュール



### ●「乳幼児と自然をつなぐ」

令和元年 9月14日(土) 場所:兵庫県私学会館(兵庫県神戸市)

### ●「自然との共生を目指す」～清里高原での環境教育

令和元年 9月17日(火) 場所:キープ協会(山梨県北杜市)★

### ●「環境教育が地域の新しい価値を創造する」～銚子をフィールドとして

令和元年 9月20日(金) 場所:銚子海洋研究所、ほか(千葉県銚子市)★

### ●「『体験の機会のある場』を通じた環境教育の促進に関する勉強会」

令和元年10月17日(木) 場所:石坂産業株式会社(埼玉県入間郡三芳町)★

### ●「自然エネルギーで地域の未来を考える」～持続可能な地域づくりの現場から

令和元年10月26日(土) 場所:トランジション藤野、ほか(神奈川県相模原市)★

### ●「地域と共に築く循環型社会」～地域の資源を生かした環境教育

令和元年11月15日(金) 場所:株式会社相愛(高知県高知市)●

### ●「“森の中の工場”での環境教育」～環境と経済の共存

令和元年12月16日(月) 場所:サンデンフォレスト(群馬県前橋市)★

### ●「企業が里山保全に取り組む」～里山保全から見た人と社会との関わり

令和2年 1月24日(金) 場所:石坂産業株式会社(埼玉県入間郡三芳町)★

### ●「地域の資源循環を考える環境教育」～地域に根ざす企業のプログラム実践

令和2年 2月14日(金) 場所:株式会社オガワエコノス(広島県府中市)■

★印の付いた会場は、都内から送迎バスを御用意する予定です。

●印の付いた会場は、JR高知駅発着の送迎バスを御用意する予定です。

■印の付いた会場は、JR福山駅発着の送迎バスを御用意する予定です。

## 申込み方法

研修事務局のホームページにある「お申込みフォーム」に必要事項を御記入の上、送信してください。

講師派遣型研修は、研修運営事務局まで直接御連絡ください。

[http://www.jeef.or.jp/activities/esd\\_teacher/](http://www.jeef.or.jp/activities/esd_teacher/)

〈申込み期限〉 各研修開催日の1週間前まで。

※先着順での受付とし、定員に達し次第、募集を締め切ります。受講の可否については、後日メールにてお知らせいたします。

〈研修受講前の準備について〉カリキュラム・デザイン・コースでは、事前に資料を作成いただく等の課題を予定しております。詳細については、申込み後に送付する「研修のしおり」を御参照ください。

〈その他〉受講料は無料です。研修会場、集合場所までの交通費や昼食、宿泊費等は自己負担となります。

お問合せ、  
申し込み用紙の  
送付先

研修運営事務局(公益社団法人 日本環境教育フォーラム内)

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里5-38-5 日能研ビル1F(担当:小堀)  
TEL:03-5834-2897 MAIL:esd-kenshyu@jeef.or.jp